

まだまだつづく...

安全環境のススメ【ホエセクション編】

* 刃の変え時は？

上記の正しい使用方法をしているのに切り口が荒い、ささくれが多い。切る時に力を込めない
と切れない。こういう症状がでた時が変え時です。

切れない状態で使い続けると故障の原因になるだけでなくケガや事故の元になります。

* 作業時に注意している事を教えて下さい。

どの作業も怪我や事故に繋がるので作業時は常に気を張っています。とくにひたすら大量の材料
を切る等**刃物を使う単純な繰り返し作業**は、慣れと疲労から気の弛みが生じやすく、怪我や事故
へと繋がってしまうので、いつも以上に気を使って作業する様心掛けています。

それから、人は集中力を維持して作業するには**2時間**位が限度と僕は思っているので、

大体2時間を目安にインターバルを取る様にしています。あと、若手を無闇矢鱈とあおらない(笑)ですかね。



製作部 西川 昌太郎さん

○2F製作場に設置されている鉄骨製材料置き場の安全対策○



製作部 杉野 誠さん

大阪製作部木工セクション杉野 誠さんにお話を伺いました。

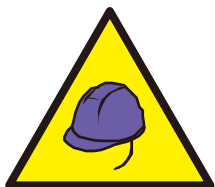
以前は納品された材料は転倒防止を施した壁に立て
かけ、溢れた分は台車に乗せておくという形でしたが
田村係長の提案・製作により鉄骨製材料置き場が完成
致しました。

寝かせて置いているので転倒の心配も無く、荷崩れ防止用の爪も施され
ているので**地震対策**にもなっています。使用頻度の高い材料をここに置く
事により**一目で在庫のチェックがし易く、出し入れがスムーズ**に。
作業しやすい環境が整うと作業の潤滑化だけではなく
作業ストレスの低減にも繋がっています。

★1月号では仕上げセクション編を掲載予定です!!お楽しみに!!★

ヒヤリハット

夏が過ぎて秋だな~と思ったのもつかの間、今年も残すところ後2ヶ月です。年末に向けてドームなどの大型現場や
アリーナなどの徹夜仕込み等が増えて忙しくなってきます。忙しくなればなるほど事故の発生する確率も高くなってき
ます。ですので、今年の春にまとめたヒヤリハット集計からヒヤリハット対策をいくつか提示しますので再度確認して
事故なく良い年明けができるようにしましょう。



ヘルメットはアゴひも
もしっかり着用!!



工具の落下に注意!!
高所作業下にははらない!!

◎ 作業手順(危険予知)の徹底

- ・ 大型構造物を設営する時に仕込みの手順の確認
- ・ ウェイトやワイヤー、プーリーチェーンの正しい施工

◎ 基本操作の徹底

- ・ フォークリフトの急ハンドル、急発進をしない
- ・ フォークリフトの死角に注意する
- ・ 製作工具の正しい使い方

◎ 周囲の安全確認及び注意喚起の徹底

- ・ フォークリフトやレッカーの死角に入らない様にする
- ・ 声を掛け合い、周囲への安全意識を高める

◎ 高所の安全確認及び注意喚起の徹底

- ・ 高所からの工具などの落下に注意する
(高所作業している下にははらない、入る必要があっても常に注意をする)

◎ 安全装備の徹底

- ・ ヘルメット、安全靴、高所での安全帯の着用



急発進・急ハンドル禁止!!
死角に入らない!!